

2020 年度業務実績報告書の修正について

中期計画	年度計画	計画の実施状況等（修正前）	計画の実施状況等（修正後）
<p>18 学長のリーダーシップの下、学内予算の重点的な配分を行い、地域の発展に貢献する学部・研究科横断型の学際的研究や、産業界・地域社会等との連携による高度で挑戦的な研究を積極的に推進する。</p> <p>【重点的計画】</p> <p>（指標） 学長特別教員研究費（挑戦的な研究への助成）「複数学部にまたがる共同研究を行う者（仮称）」（2019年度新設予定）または「産学公のいずれかの連携に関わる研究を行う者（仮称）」（2020年度新設予定）について、毎年度1件以上採択し、支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学長特別教員研究費において「複数学部にまたがる共同研究への助成」を継承した「共同研究(他学部・産学公)」の区分の研究を公募する。 学長特別教員研究費において「共同研究(他学部・産学公)」の区分を新設し、公募を開始する。 	<p>「年度計画を上回って実施している」</p> <ul style="list-style-type: none"> 学部・研究科横断型の学際的研究を推進するために、学長特別教員研究費「共同研究(他学部・産学公)」の区分の研究を公募し、教育福祉学部教員が外国語学部教員と連携し、日本で暮らす外国人や教育現場等にインタビューを行って日本での生活や就労、コロナ禍の影響を調査した「COVID-19による外国籍住民の生活危機と対策をめぐる基礎研究」と、外国語学部教員が看護学部教員、他大学教員、県職員と連携し、あいち医療通訳システム（AiMIS）の利用者を対象にアンケート調査を行ってAiMISの利用実態や課題を具体化した「愛知県における外国人診療および医療通訳に関する研究」の2件(1,336千円)を採択した。 [参考資料6] [データ集12] 産業界・地域社会等との連携による研究を推進するために、学長特別教員研究費「共同研究(他学部・産学公)」の区分の研究を公募し、外国語学部教員が看護学部教員、他大学教員、県職員と連携し、あいち医療通訳システム（AiMIS）の利用者を対象にアンケート調査を行ってAiMISの利用実態や課題を具体化した「愛知県における外国人診療および医療通訳に関する研究」と、看護学部教員がなごや生物多様性センターと連携し、地域の生態系の調査に遺伝子解析の手法を導入して生物多様性の観点から健康と疾患を捉える研究に着手した「コウモリの超音波採音と環境DNAによる分析を組み合わせた生息調査」の2件（1,364千円）を採択した。 [参考資料6] [データ集12] 	<p>「年度計画を上回って実施している」</p> <ul style="list-style-type: none"> 学部・研究科横断型の学際的研究として、学長特別教員研究費「共同研究(他学部・産学公)」の区分の研究を公募し、教育福祉学部教員が外国語学部教員と連携し、日本で暮らす外国人や教育現場等にインタビューを行って日本での生活や就労、コロナ禍の影響を調査した「COVID-19による外国籍住民の生活危機と対策をめぐる基礎研究」を採択した。 産業界・地域社会等との連携による研究として、学長特別教員研究費「共同研究(他学部・産学公)」の区分の研究を公募し、看護学部教員がなごや生物多様性センターと連携し、地域の生態系の調査に遺伝子解析の手法を導入して生物多様性の観点から健康と疾患を捉える研究に着手した「コウモリの超音波採音と環境DNAによる分析を組み合わせた生息調査」を採択した。 学部・研究科横断型の学際的研究と産業界・地域社会等との連携による研究の両方に該当する研究として学長特別教員研究費「共同研究(他学部・産学公)」の区分の研究を公募し、外国語学部教員が看護学部教員、他大学教員、県職員と連携し、あいち医療通訳システム（AiMIS）の利用者を対象にアンケート調査を行ってAiMISの利用実態や課題を具体化した「愛知県における外国人診療および医療通訳に関する研究」を採択した。 合わせて3件（1,706千円）の共同研究を支援した。 <p>[参考資料6] [データ集12]</p>